

# 「立川に基地があったことを知っていますか？」

第4回：2016年11月19日（土）14：00～

東京三弁護士会多摩支部会館（旧立川基地跡地所在）

定員100名

新原昭治氏（国際問題研究者，ジャーナリスト）

## 「砂川事件最高裁判決は，こうして下された！～隠されていた駐日米大使の干渉～」（仮）

井上章夫弁護士「伊達判決と最高裁判決」（仮）

連続講座の第4回目は，2008年に米国立公文書館で砂川事件に関する米政府の解禁文書を発見し，安保条約改定の裏で進んだ最高裁判決が出されるまでの経緯を明らかにされた新原先生をお招きして，司法と政治の狭間で生み出された砂川事件最高裁判決をもう一度裏側から見直してみようという試みです。

また，伊達判決と最高裁判決の内容の相違について，井上弁護士にお話をうかがいます。

東京三弁護士会多摩支部（会館）はこちら



※多摩都市モノレール高松駅より徒歩3分

多摩地域の発展の基となったまちの歴史を憲法の視点から振り返ってみようという連続企画です。ご参加をお待ちしています。

＜次回以降の予定です＞

第5回：2017年1月（土曜日）

14：00～

シンポジウム「砂川事件とは何だったのか？」（予定）

## 参加は無料です！

お問い合わせ先：東京三弁護士会多摩支部 電話：042-548-3800



新原昭治氏略歴

1931年福岡生まれ。九州大学文学部卒。著書に『米政府安保外交秘密文書—資料・解説』（1990）,『日米「密約」外交と人民のたたかい』（2001）ほか。

井上章夫氏略歴

1948年千葉生まれ。弁護士。現在，法テラス多摩法律事務所常勤弁護士。